

2019年度鳥取県労福協研修会を開催

(一財)鳥取県労福協 第304号

題字 柴山抱海書

2019



脳トレに挑戦する参加者のみなさん（詳しくは2頁をご覧ください。）



講演Ⅰ 生涯現役に向けた音楽のチカラ
(一社)日本音楽レ・クリエーション指導協会
指導士 東岸 佐優里さん



講演Ⅱ 労福協運動と2030年ビジョン
中央労福協 栗岡事務局次長

目次

2019年度鳥取県労福協研修会を開催	P2
鳥取県への制度・政策要請	P2
第56回鳥取県労働者スポーツ祭典 結果一覧	P3
西部支部第16回労福協まつりを開催！	P3
ろうきん「家計の見直し」を考えてみませんか…	P4
2019年6月、全労済から「こくみん共済coop」へ	P5
西部労福協	
「第6期労働者福祉運動の理念・歴史・リーダー養成講座」	P6
福祉カンパを実施しています！	P6
第38回西部労福協研究集会に参加して	P7
働く若者のルールブック2019年度版を発行！	P7
第66回勤労者美術展のお知らせ	P8



奨学生返済等に関する相談

11月2日（土）に中央労福協と連携して一斉相談会を実施しました。ライフサポートセンターとつどりは、今後も相談を受け付けていますので、お気軽にご相談ください。

2019年度鳥取県労福協研修会を開催

11月9日(土)にセントパレスホテル倉吉で研修会を開催した。2部構成とし1部は「生涯現役に向けた音楽のチカラ」をテーマに、一般社団法人日本音楽レ・クリエーション指導協会認定指導士の東岸佐優里さんの講演であった。脳のメカニズムから始まり、音楽の力で認知予防を図る脳トレまであり、楽しく・面白い講演であった。

歌を唄うことで脳内血流の活性、神経細胞を強化ができるので、自分のテーマ曲を持ち唄うことが大切であり、それが認知症予防につながるとの話は貴重であった。特に、音楽と脳トレと体操を同時に言えば一層予防になることも話された。実際に脳トレの実践として、足と手と歌との同時実践は中々思うように出来ず苦闘と言えたかもしれない。

2部は中央労福協より栗岡事務局次長を迎えて、「労福協運動と2030年ビジョン」の講演であった。創立70年を迎えた中央労福協の明確な理念と10年後に向けた2030ビジョンについての話であった。時代が変化してきた中で、労福協運動の次への方向性を示したものであった。今後、鳥取県労福協としてもビジョンについて議論を進め、具体的な活動を実践していくことを確認した。



主催者あいさつ 安長理事長

鳥取県への制度・政策要請

11月12日(火)、鳥取県に対して制度政策要請を行った。

鳥取県労福協より安長理事長・西村副理事長・松崎副理事長・田中専務理事の4名が参加し、鳥取県からは吉村商工労働部長以下2名のもとで進められた。

先ず、安長理事長が労福協運動への鳥取県の支援・協力の感謝を述べ、続いて吉村部長より労働相談事業「みなくる」の運営・協力などについての謝辞があり、後に田中専務理事より要請項目の具体的な説明を行った。

要請項目として 1. 労働者福祉運動事業の継続した連携支援 2. 消費者行政の強化 3. 格差・貧困社会のは是正とセーフティネットの強化 4. くらしの安心・安全の確保 5. 災害等への対策、防災対策 の5項目であった。また、労福協が毎年発行する冊子「THE社会人」の活用について、フードバンク・フードドライブの協力などの意見交換を行い、要請についての回答を2020年1月末とした。



鳥取県労福協 第56回鳥取県労働者スポーツ祭典 結果一覧

○総合開会式 10月6日（日）9時より 会場 米子市 東山体育館
 ○競技種目／場所 軟式野球／米子市民球場 ソフトボール／東山スポーツ広場

バレーボール男子・女子／東山体育館 卓球／住吉体育館
 バドミントン／箕輪屋体育館 グラウンドゴルフ／日吉津村海浜運動公園芝生広場
 フットサル／米子市民体育館 ポウリング／米子市YSPボウル



※最優秀選手賞は、優勝チームより優秀な個人を表彰

競技種目	優 勝	準 優 勝	第 3 位	最優秀選手賞
軟式野球	TTU東部(県教組東部支部)	倉吉市職労	鶴見製作所労組	澤田 孝志
ソフトボール	日立スパークテクノロジーズ労組	大山ハム労組	全水道米子支部	山崎 龍大
バレーボール男子	鳥取市職労	倉吉市職労	八頭町職労	(HFE)日立フェライト電子労組
バレーボール女子	鳥取市職労	鳥取市立病院労組	八頭町職労	T S W(鳥取市社協)
バドミントン	大山町職労	県職西部支部	米子市職労	J R西労組米子支部
卓球	王子製紙新労米子支部	米子市職労	倉吉市職労	神鋼機器工業労組
グラウンドゴルフ	東部環境管理公社	全水道鳥取支部	オンキヨー労組	日置 拓人
フットサル	日立スパークテクノロジーズ労組	県職本庁支部	J P労組伯耆支部	徳安 誠治
ポウリング	サロンH i m e	王子紙業労組	大山ハム労組	谷口 博明
				足立 信也
				澤田ひろ子



※ホームページに優勝チームの写真を掲載していますのでご覧ください。

西部
支部

第16回労福協まつりを開催！

労福協西部支部は、10月19日（土）に「第16回労福協まつり」を米子産業体育館「サブアリーナ」で開催しました。当日は80人のボランティアにて、10ブースの運営を行い、200人の来場者のみなさんに労福協活動の意義、車イス募金への協力をお願いしました。

各ブースの中で、「車イス・アイマスク体験コーナー」では、大人から子どもまでたくさんの人々に体験をしてもらい、健常者として何をすべきか考えてもらいました。また、「車イス募金バザー」では会員のみなさんから募った300点あまりのバザー用品を販売し、車イス募金に協力していただきました。子ども広場、働く車コーナーもたくさんの子どもたちに楽しんでもらい、特に「バルーンアート」には長蛇の列ができ、おおいに盛り上がりました。

また、「子ども食堂に食材を送ろう」のスローガンでフードドライブの協力を求めたところ61点の食材があつまりました。

今回も王子新労動組合のみなさんに「豚汁」200食を実演販売してもらい、大人気を得ました。

引き続き、「連帯・協同でつくる安心・共生の福祉社会」をめざして活動を取り組むこととします。



(報告：西部支部事務局)

R生活応援バンク うつくさん

消費税増税の今だからこそ、「家計の見直し」を考えてみませんか？

け、こう使えた
だから おすすめ！

住宅ローン・生活費・車・教育費をひとつにまとめませんか？

Aさんの返済中のローン

住宅ローン 毎月返済 73,880円
自動車ローン 每月返済 33,145円
カードローン 每月返済 20,000円
毎月返済額合計 127,025円

Aさんが毎月返済している 127,025円を〈ろうきん〉住宅ローンで借換えると

返済中のローン、ぜんぶまとめて！

住宅ローン 每月返済額 87,843円に！

〈ろうきん〉に借換えたら、返済額を月39,182円+もおさえられたよ！その分、貯蓄にまわせるわ！

住宅ローンなら、他金融機関等の各種ローンをひとつにまとめることができます！

〈ろうきん〉住宅ローンは、住宅購入資金とは別に最高500万円までご融資！

住宅ローン
+
カードローン
+
車のローン
+
教育ローン

返済中のローンもぜんぶまとめて

住宅ローンでまとめることができます！

金利の低い住宅ローンで各種ローンをまとめると返済管理がシンプルになり、返済にゆとりが生まれます！

※現在ご利用中のローン（住宅ローン金利年1.28%、残存期間33年(396回)、残債約2,386万円 自動車ローン金利年6.00%、残存期間5年(60回)、残債約172万円 カードローン金利年14.50%、残存期間8年(96回)、残債約100万円）に借換費用約23万円を加えた2,681万円を〈ろうきん〉有担保住宅ローン全期間固定金利型 金利年1.65%（保証料込み）元利均等毎月返済、返済年数33年(396回)にまとめて借換えた場合で算出。

※「住宅ローン」とは「有担保住宅ローン」のことをいいます。※審査の結果、ご融資できないなど、ご希望に添えない場合がございますので、あらかじめご了承ください。
※くわしい説明書が必要な方は店頭へお申し出ください。（2019年12月1日現在）

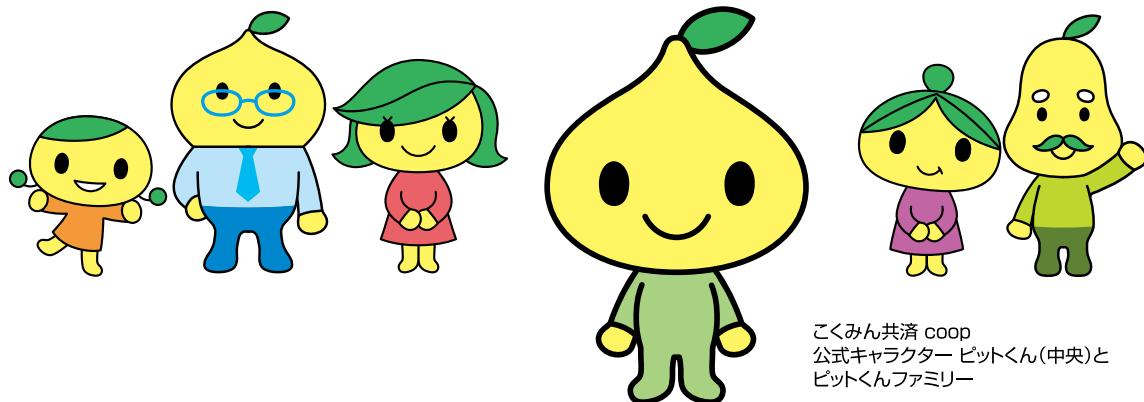
くわしいお問合せは **中国労働金庫**

鳥取支店 ☎(0857)23-1241 ローンセンター鳥取 ☎0120-25-3655 ☎680-0847 鳥取市天神町30-5
倉吉支店 ☎(0858)23-2441 ☎682-0804 倉吉市東昭和町286-2
米子支店 ☎(0859)22-1200 ローンセンター米子 ☎0120-35-6475 ☎683-0067 米子市東町189-2

中国ろうきん ホームページ <https://www.chugoku.rokin.or.jp/>

こくみん共済 NEWS
coop

2019年6月、 全労済から「こくみん共済 coop」へ



全労済は、60年にわたって組合員の暮らしや災害に向き合い、たすけあいの輪を少しづつ広げてきました。

“誰一人、とり残さない社会へ”

新しい時代、その輪をさらに強くむすぶために――

2019年6月より新たな愛称「こくみん共済 coop」を定めました。

こくみん共済	総合医療共済	せいめい共済	火災共済
自然災害共済	マイカー共済	自賠責共済	交通災害共済
団体生命共済	新セット移行共済		



「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

たすけあいの輪をむすぶ
こくみん共済 <全労済>
全国労働者共済生活協同組合連合会 COOP

参加報告

西部労福協

「第6期労働者福祉運動の理念・歴史・リーダー養成講座」

岡山市後楽ホテルにて、2日間の研修が開催されました。1日目は、岡山県労福協会長の金澤氏より、また、中央労福協副会長の黒河氏よりそれぞれ講演をいただきました。

金澤氏からは、戦後以降の歴史を振り返りながら、労働者自主福祉運動の意義について学びました。特に、“労働組合の組織率低下”や“拡大する格差社会”を背景に、「労働組合が“連帶”して不条理な社会に立ち向かわなければならない」との言葉には、改めて、労働組合や労福協の存在意義を感じることができました。

次に、黒河氏の講演では、2000年以降の“行き過ぎた市場経済”や“新自由主義”について学びました。それから生まれた社会の矛盾点から、もう一度、“お金”や“GDP”だけでは測れない“生活の豊かさ”や“人と人とのつながり”を大切にしていく、「2020年ビジョン」等について学びました。また、労福協が取組む“奨学金問題”や4団体(連合・労福協・ろうきん・全労済)での地域運動は社会からも共感が得られる取組であると改めて感じました。また同時に、我々がそれらをしっかりと実践しなければならないと痛感しました。

2日目は、連合島根副事務局長の影山氏より講演を受け、その後はグループ討議を行いました。講演テーマは「労金運動と労済運動を推進するリーダーに求められるもの」でした。その中で印象的だったのは2点あります。1点目は、“悪い習慣は20代で身につく”というものでした。「食生活や職場での悪習慣は40代や50代になると取り返しがつかない。若いうちから、試行錯誤を繰り返し、自身の習慣を見直す癖付けが大事である」というものでした。私自身も普段の生活や職場での行動を見直す必要があると感じました。



また、自身のみならず、良い習慣を支店全体で見直し、共有しなければならないと感じました。2点目は“使命に燃えよ!!”でした。元総理大臣の“小渕恵三氏”的言葉で「宿命に生まれ、運命に挑み、使命に燃える」という名言があります。自身の働く意義を見つめ直し、その使命を果たして欲しいとの強い意志が、影山氏の講演にこめられていました。ただ何となく働くのではなく、一つ一つの意義や、自分が持つ使命を果たし、その役割を全うしたいと思います。

報告者 中国労働金庫鳥取支店

山本 健太

将来を担う子どもたちが豊かな生活を送るために 福祉カンパを実施しています！

(実施期間：2019年12月～2020年1月末)

例年多くの皆様より、街頭や職場等であたたかいご協力を頂いております。
心より御礼申しあげます。 集まったカンパ金で

- ☆ 子どもにかかる福祉施設等への支援
- ☆ 小規模作業所等への支援
- ☆ 交通事故・災害等から子どもを守る活動への支援

昨年度は、ハンドマイクを寄贈しました

を行っています。

今年も宜しくお願い致します！！



第38回西部労福協研究集会に参加して

2019年11月7日（木）～8日（金）に松江市で開催された。

「支え合い・助け合いで持続可能な地域社会を！」のメインスローガンに、～格差・貧困・排除のない多様性が尊重される社会をめざして～がテーマであった。

丸山島根県知事、星野松江副市長を来賓に迎え、成相会長が「台風の被害にあった地域の支援を行っていくとともに、自分たちの地域の見直しもあらためて確認し合うことが必要である。」等の挨拶をした。

1日目の講演1は「SDGs時代における社会のありかた～全ての業務・生活は繋がっている～」として松本一郎島根大学大学院教育学研究科教授から講演を受けた。私たちを取り巻く環境や私たちの意思や行動がSDGsの目標達成に大きく関わっているとの講演であった。続いての講演2は「社会福祉法人 ねむの木福祉会」浅津寿広理事長から脱サラして立ち上げた法人を運営してきた経験の講演であった。保育園や児童クラブなどを創設してきた中で、様々な苦労や喜びなどを軽快に語る講演であった。

2日目は、講演3として「神戸賀川記念館」の西義人参事から賀川豊彦の思想と実践についての講演であった。あらためて賀川豊彦の活動から協同組合・共済・労働組合が生まれたことに感銘を受けた。最後の講演4は島根県福祉教育推進協議会の田原秀樹副委員長より「福祉教育の視点で社会を見る」として福祉の意義から福祉人材の育成まで、多くの経験と関わった福祉政策についての講演であった。社会的包摂によって誰もが幸せに暮らせる社会の構築が重要であると言われた。

多岐のテーマによる研修会であったが、参加者が自分たちにも何かできると感じられる研修会となつた。



社会福祉法人 ねむの木福祉会
浅津 寿広 理事長

働く若者のルールブック2019年度版を発行！

今回は、「働き方改革」についての説明を追加し発行しました。今まで以上にフルカラーで見やすく、イラスト入りで難しい法律を分かりやすく表現。

さらに、「働く仲間にインタビュー」では、これから社会に出る若者へ、“社会の一員になること”“自立すること”をメッセージとして発信し、そのためにどんな行動を取ったらいいか、社会人としての心構えの内容を充実させました。



ミニ冊子「働きはじめるあなたへ」は、連合鳥取と鳥取県経営者協会とともに共同制作し、新社会人としてスタートする若者へ向けて、基本的なルールや困ったときの相談窓口などを、Q&Aをおりまぜてわかりやすくコンパクトにまとめました。

◇ THE社会人 一働く若者のルールブック
(A5サイズ) 68ページ



◇ 働きはじめるあなたへ THE 社会人 基礎編
(A6サイズ) 41ページ



※冊子をご希望の方は、鳥取県労福協までお問合せください。また、ホームページからもご覧いただけます。

【問合せ・申込先】(一財)鳥取県労働者福祉協議会 電話 (0857) 27-4188 · FAX (0857) 24-8149	〒680-0847鳥取市天神町30-5 E-mail tottori@roufuku.jp
--	--

第66回 鳥取県

労働者美術展

写真／洋画／日本画／書道

2020
1.19日-26日

午前9時～午後5時
★最終日(1月26日 日)は午後3時まで

同時開催中

わたしの熱中作品展

会場／とりぎん文化会館 展示室

鳥取市尚徳町101-5



■ 出品申込期間

2019.

11月1日金～12月25日水 必着

■ 作品持ち込み日

2020.

1月9日木、10日金 午前10時～午後6時

■ お問い合わせ

(一財)鳥取県労働者福祉協議会

鳥取市天神町30番地5

電話:0857(27)4188

E-mail:tottori@roufuku.jp

<http://tottori.roufuku.net/>

※ホームページより申込書をプリントアウトできます

鳥取県商工労働部雇用入材局

鳥取市東町一丁目220

電話:0857(26)7662

入場料
無 料

発行責任者 安長章 編集責任者 田中良憲 編集委員 中島一彦・澤北和彦・西牆真一・谷口美紀
発行日 二〇一九年一二月 発行 鳥取市天神町三〇番地五 (一財)鳥取県労働者福祉協議会 第304号 TEL(0857)271-4188

主催 一般財団法人鳥取県労働者福祉協議会 共催 / 鳥取県

後援 / 一般社団法人鳥取県経営者協会、鳥取県工商会議所連合会、鳥取県商工会連合会、鳥取県中小企業団体中央会、中国労働金庫鳥取県営業本部、
こくみん共済coop鳥取推進本部、運合鳥取、鳥取県生活協同組合、鳥取医療生活協同組合、鳥取県教育委員会、鳥取市、鳥取市教育委員会、新日本海新聞社



鳥取県労福協HPへ
(スマホ対応)